

緑の相談所の役割とあり方を考える

第1回 「植物と利用事例の見本園」

京都府立大学大学院
生命環境科学研究科 特任教授 下村 孝

梅雨があけると、暑い夏がやってきます。近年は緑のカーテンや壁面緑化あるいは屋上緑化など植物の力を借りて、暑さを和らげる試みが盛んです。

そうした緑化にはどんな植物を使うのが望ましいのか、植栽や管理にどんな注意が必要なのか、インターネット上にも様々な情報が流れています。しかし、そこで質問をしながら策を練るのは、色々と難しそうです。そんな時、直接、丁寧に対応してくれるところは無いですか、そんな疑問が生まれてきます。

40年あまり前に、自宅に庭を作ったり緑を持ち込んだりしたいと考えた人たちに便宜を図ろうとして準備された「緑の相談所—都市緑化植物園—」が、今の時代の課題にも同様に答えを出してくれるのではないのでしょうか。沖縄での例を見てみましょう。

国営沖縄記念公園海洋博覧会地区には、熱帯・亜熱帯都市緑化植物園（みどりの相談所）があります。

(写真-1) アマミツタやブーゲンビレアの被覆が涼し



写真1 - 熱帯・亜熱帯都市緑化植物園（みどりの相談所）*



写真2 - 見本園内のベンガルヤハズカズラのパーゴラ

げです。近接する見本園の生け垣・つる植物見本区では、各種パーゴラ（写真-2）の他、多様な植物やフェンスでの利用事例を見ることができます。「みどりの相談所」では、教材園での研究を基礎とした助言や提案を受けることができ、その内容を見本園の実例で確認することができるでしょう。インターネット上では得られない、見本園を備えた相談所ならではの利点と言えます。*2009年7月撮影。現在建物安全点検のため臨時閉館中。機能は園内別箇所に移転継続中



写真3 - MFOパークの内部の様子（右下にクレマチスの花）

スイス・チューリッヒの旧工業用地跡地利用再開発地に、都市公園・MFOパークがあります。（写真-3）特殊鋼の「骨組み」でできた立体公園に張り巡らされたワイヤー・システムに、100余の種・品種のつる性植物1000本以上が誘引され、季節の花や紅葉などを楽しめる心地よい空間を作っています。

植栽されているのは、巻き付き型のつる植物が中心ですが、寄りかかり型のツルバラや付着型のヘデラ類なども利用されており、フェンスやワイヤーでの利用の適否も確かめられます。こんな、時代を先取りするアイデアの公園が、見本園兼相談コーナーであれば、わざわざ足を運んでみたいと思うのではないのでしょうか。

今回を含めて4回にわたり、緑の相談所の役割とあり方を、私なりの視点で考えてみます。よろしくお願いいたします。



ガーデンコンペ・ひょうご 作品募集のご案内

兵庫県最大級の花と緑の祭典、「ひょうごまちなみガーデンショー in 明石」が、9月23日(土)～10月1日(日)に開催されます。

県民の皆様の参加によって内容が充実しました。

ガーデン部門と写真部門の2部門で構成し、明石公園に展示されます。昨年度よりガーデン部門において新人賞を設け、より多くの新しい方々にも気軽にご参加いただけるようになりました。

詳細につきましては応募申込書に記述しておりますので、本頁では概要をお伝えします。

ガーデン部門

あなたの想いを作品に込め、みなさんに癒しの空間を届けてください。

どなたでも参加できます。初めての方、大歓迎です。(昨度から新人賞が設けられ、受賞のチャンスです。)

申込期間	6月1日(木)～9月1日(金)
展示場所	兵庫県立明石公園 西芝生広場など
応募方法	以下の4つの小部門にエントリーできます。

- ① まちなみガーデン部門
- ② 寄せ植え部門
- ③ ミニ寄せ植え部門
- ④ ハンギング・壁掛け、額縁型プランター部門



まちなみガーデン部門(テーマガーデンから改名)
兵庫県知事賞

- ・各部門につき、お1人1点の応募とさせていただきます。
- ・初出展の方は、新人賞の対象になります。
- ・どの部門においても出展サイズに制限を設けておりますのでご注意ください。
- ・②～④においては遠方より出品される方々のために、県内には複数の搬入場所を設けています。
- ・参加申込書を受理した後、搬入・搬出方法の詳細につきまして連絡します。

<2016兵庫県知事賞3作品>



ハンギング・壁掛け、額縁型プランター部門



ミニ寄せ植え部門



寄せ植え部門



ガーデンコンペ会場風景

写真部門

参加申込書と共に、季節を通して丹精込めて育てた花や緑の写真を送ってください。

申込期間 6月1日(木)～9月1日(金)
展示場所 兵庫県立明石公園 パークギャラリー (とき打ち太鼓前)
応募方法 以下の3つの小部門にエントリーできます。

- ① コミュニティ・職域緑化部門
- ② 家庭緑化部門
- ③ 学園緑化部門

ご準備いただくもの

写真 キャビネ版=2Lサイズ(縦127mm×横178mm)4枚
 ※季節の異なる写真をご用意ください。

参加申込書(記入事項)

- ・フリーハンドで簡単な配置図を描いてください。
 - ・植栽の工夫やアピールポイントがあれば記入してください。
- ※応募書類、写真等はお返しできませんので、ご了承ください。



写真部門 展示風景



写真部門 兵庫県知事賞

花緑いっぱい運動推進員募集

兵庫県では、花と緑あふれる美しい県土づくりを推進するため、花と緑のまちづくりに一定の技術や知識をお持ちで、地域における花緑活動のボランティアリーダーとして実践活動や人材育成に取り組んでいただける方を募集しています。平成29年7月1日現在、185名の方が花緑いっぱい運動推進員として活動されています。

詳しくは、下記のお問合わせ先へ、ご連絡ください。

● 活動内容等に関するご案内

活動内容

- ・地域の緑化活動に取り組もうとするグループの育成
- ・地域の緑化活動へのアドバイス
- ・緑化活動グループの交流促進 など

このような活動に自主的に取り組み、半年に一度報告をしていただきます。

活動に対する支援

- ・活動に要する交通費等の一部として、月1,000円(定額)の助成金を支給します。
- ・活動中の事故等に備えて、兵庫県ボランティア・市民活動災害共済制度に加入します。
- ・推進員としての活動に必要な緑化技術・知識の向上を図るため、研修会及びワークショップ開催し参加を呼びかけます。



<お申込み・お問合せ先> (公財)兵庫県園芸・公園協会 花と緑のまちづくりセンター
 〒673-0847 明石市明石公園1-27
 TEL:078-918-2405 FAX:078-919-5186

県民まちなみ緑化事業

事業概要

兵庫県では、都市における環境の改善や防災性の向上等を目的として、県民緑税を活用し「県民まちなみ緑化事業」を実施し、県民のみなさんによる植樹や芝生化などの緑化活動に対して補助を行っています。県民のみなさんには、樹木などの植栽や芝張り、その後の維持管理を行っていただきます。

緑化区分	補助内容
一般緑化	公園、広場、マンション、道路・河川沿い、学校、土石採取跡地等への植樹や生垣の設置等を行う住民団体等に対し、緑地整備に要する費用を補助します。
校園庭の芝生化	学校の校庭や幼稚園・保育園の園庭の芝生化に要する費用を補助します。
ひろばの芝生化	公園、広場、グラウンド等の芝生化に要する費用を補助します。
駐車場の芝生化	駐車場の芝生化を行う所有者や管理者等に対し、芝生化に要する費用を補助します。
建築物の屋上緑化・ 壁面緑化	建築物の屋上又は壁面の緑化を行う所有者や管理者等に対し、緑化に要する費用を補助します。
大規模都心緑化	人口集中地区内の駅周辺の公共性が高い都心空間で、歩行者空間を豊かにする大規模な緑化を行う協議会に対して、緑化に要する費用を補助します。

対象者

- ・自治会、婦人会、老人会などの住民団体
- ・まとまった面積の緑化を行う土地所有者（個人・法人など）
- ・法人、個人、住民団体、市町等により構成する協議会（大規模都心緑化のみ）

対象地域

住民団体が公共用地で実施する場合 （一般緑化、ひろばの芝生化、駐車場の芝生化）

- ・都市計画法に規定する都市計画区域
- ・緑豊かな地域環境の形成に関する条例（以下「緑条例」という。）の「さとの区域」、「まちの区域」など

個人・法人等が実施する場合

- ・都市計画法に規定する市街化区域
- ・用途地域が定められた区域
- ・市街化調整区域のうち、特別指定区域及び開発指定区域
- ・緑条例の「まちの区域」など

ただし、校園庭の芝生化は県下全域、大規模都心緑化は人口集中地区内の駅周辺が対象です。

一般緑化の一例

平野八幡宮



池泉回遊式の庭園。参拝客との関係を損ねることなく、憩いの場として開放されており、神社と一体になった庭園に仕上がった。

ひろばの芝生化一例

長沢町内会



芝生の生育・活着は良好で枯れた部分もなく、雑草も少なく良く管理されている。住民の交流と憩いの場所になっている。

校園庭の芝生化の一例

重春幼稚園



みんなで芝張りをしたことは、いい思い出になることでしょう。思いっきり遊べるようになり、中庭の景観、環境もよくなりました。

屋上緑化の一例

JR姫路駅ピオレビル屋上



緑化面積103㎡
イベント用の舞台が設置され、夏にはビアガーデンとしても活用されており、緑に触れながら楽しむことができる。

問い合わせ先

●一般緑化、校園庭・ひろばの芝生化

実施箇所	お問い合わせ先	郵便番号	所在地	電話番号
神戸市	県土整備部まちづくり局 都市政策課緑化政策班	650-8567	神戸市中央区下山手通 5-10-1	078(362)3564
尼崎市、西宮市、芦屋市、伊丹市 宝塚市、川西市、三田市、猪名川町	宝塚土木事務所 まちづくり建築課	665-8567	宝塚市旭町2-4-15	0797(83)3191
明石市、加古川市 高砂市、稲美町、播磨町	加古川土木事務所 まちづくり建築課	675-8566	加古川市加古川町 寺家町天神木97-1	079(421)9402
西脇市、三木市、小野市 加西市、加東市、多可町	加東土木事務所 まちづくり建築課	673-1431	加東市社字西柿1075-2	0795(42)6176
姫路市、相生市、たつの市、赤穂市 宍粟市、神河町、市川町、福崎町 太子町、上郡町、佐用町	姫路土木事務所 まちづくり建築第2課	670-0947	姫路市北条1-98	079(281)9313
豊岡市、養父市、朝来市 香美町、新温泉町	豊岡土木事務所 まちづくり建築第1課	668-0025	豊岡市幸町7-11	0796(26)3757
篠山市、丹波市	丹波土木事務所 まちづくり建築課	669-3309	丹波市柏原町柏原688	0795(73)3863
洲本市、南あわじ市、淡路市	洲本土木事務所 まちづくり建築課	656-0021	洲本市塩屋2-4-5	0799(26)3213

●駐車場の芝生化、建築物の屋上緑化・壁面緑化、大規模都心緑化

実施箇所	お問い合わせ先	郵便番号	所在地	電話番号
全市町	県土整備部まちづくり局 都市政策課緑化政策班	650-8567	神戸市中央区下山手通 5-10-1	078(362)3563

募集期間

平成29年4月3日(月)～11月30日(木)

●夏募集：平成29年6月1日(木)～ 8月31日(木) ●秋募集：平成29年9月1日(金)～11月30日(木)



グリーンメッセージ



六甲山の緑を考える

兵庫県参与 (花と緑のまちづくり推進担当)

(公財)兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長

石原 憲一郎

六甲山は、それに連なる山々も含めて兵庫県民、特に神戸市民にとっては、あらゆる面での恵みを頂いており「いのちの山」といっても過言ではない重要な山です。しかし、歴史的には実に様々な運命をたどってきました。

大坂城築城に山の御影石を採掘し、「樹木伐採勝手たるべし」とのお布令が出たことから、薪炭林として近隣住民から乱伐され、さらに山火事も多発し、禿山への道をたどりました。明治14年(1881)、植物学者の牧野富太郎博士が、神戸港に入港する船上から六甲山を見て「まるで雪が積もっているようである」と述べた話は、今も、当時の酷い様子を示す言葉として語り継がれています。



明治30年ごろの神戸港の写真

その後、明治23年(1893)7月に大水害に見舞われ、植林が始まりました。本格的に動き出したのは、明治31年(1902)、生田川のダム上流を水源涵養と砂防を目的に、森林学・造園学の第一人者で東京大学教授の本多静六林学博士の指導を仰ぎながら行った植林からでした。



植林の始まり(明治36年頃)

しかし、地質的に風化しやすい花崗岩であったことから、植林後の木が成長する過程で豪雨に耐え切れず、土砂崩壊や山崩れが起きます。特に昭和13年(1938)の阪神大水害や昭和42年(1968)の災害で

は、岩や倒木が濁流とともに市街地を飲み込む多大な被害をもたらしました。



阪神大水害時の元町商店街

今年はその昭和42年の災害から50年目となり、改めて六甲山の治山や砂防、森づくりについて考えるシンポジウムやフォーラムが行われています。防災面として考えるだけでなく、大都市にある緑の山として、生物多様性の確保や健康レクリエーション等、緑の持つ多様性の価値について再認識し、未来へ、どのような取り組みを行うべきかを考える機会となりました。県立大学名誉教授の服部保先生は、六甲山を「都市山」という新しい概念で整理し、山を守り育てることはもちろん、都市山特有の多様な価値を発信し市民と一体化すべきと主張しています。

今から60年以上も前のことですが、筆者は六甲山系に連なる高取山(標高約30m)の麓に育ち、毎日曜日の早朝は父親に連れられて山へ登っていました。実は、山頂の茶屋で父親が飲むお酒とともに出てくる美味しいおでんを食べ、父親と一緒に輪投げや卓球をするのが目的で登ったという方が正しいです。現在の丈夫な身体的基础を作り、山の植物や昆虫など生物に興味を持ち、その後、造園学を学んだのは、子どもの時の体験が影響しているといっても言い過ぎではないと思います。筆者にとって六甲山は、「育ての山」です。

昭和42年の大水害から半世紀たった今、改めて、六甲山のことを考え、二度と大きな災害が起こらないように、山に出掛けて感謝するなり、災害防止に森づくりに参加するなど、自分のできる範囲で、感謝することが重要なのではないのでしょうか？

写真提供：神戸市建設局公園緑地部

ほっと

●●● 相談員ニュース ●●●

生育旺盛な大型インパチェンス

緑の相談所長 若松 康史

インパチェンスとは

インパチェンス属は、ツリフネソウ科の一年草あるいは多年草で、アジアやアフリカの亜熱帯から熱帯を中心に500を超える種類が分布しています。日本にはツリフネソウが分布していますが、色鮮やかな園芸品種の基になった野生種は、ホウセンカ(*Impatiens balsamina*)や、一般的にインパチェンスと呼ばれているアフリカホウセンカ(*Impatiens waleriana*)、ニューギニア・インパチェンス(*Impatiens New Guinea Hybrids*)など限られています。

ニューギニアインパチェンスを進化させた大型品種が登場

ニューギニア・インパチェンスは、ニューギニア原産のいくつかの野生種を用いて交雑育成されたもので、花が大きくて豪華なだけでなく、葉に美しい斑が入る品種もあり、鉢物として人気がありました。しかし、直射日光や夏の暑さに弱く、購入してしばらくたつと咲かなくなったり、また鉢物価格の低下で生産コストに合わなくなったこともあって、人気の衰えと共に流通量も少なくなっていました。ところが近年になって、ニューギニアインパチェンスの特徴を持ちながらも丈夫で育てやすい品種が登場し、その後も新しい品種が次々と発表されて、大型で豪華なインパチェンスが再び見直されるようになってきました。

望ましい特徴

ニューギニアインパチェンスの特徴である、丸く平らな花弁を持った花径6-8cmの大きな花を次々と咲かせます。花弁が肉厚で花もちが良いだけでなく、一般的なインパチェンスに比べて茎や葉が丈夫で、戸外の雨風に晒されても弱らずに生育します。環境適応性に優れ、夏の高温期から秋の低温短日期まで長く花を楽しむことができます。

栽培の注意点

生育が非常に旺盛なので、ポット苗購入後はなるべく早めに花壇や大きな鉢(直径24cm以上)に植え替え、肥料を十分に施すことがポイントです。葉が大きい分、水分の蒸散が早いので水切れを起こさないよう、水やりをしっかりと行うことが重要です。ハダニが発生すると正常に生育せずに花や葉が萎縮します。予防を兼ねて、水やりの際は時々生長部分に水をかけて洗い流すようにしてください。



大柄なインパチェンスたち 花と葉の比較



花壇での状況(7月下旬撮影)

季節の園芸相談 Q&A

緑の相談員 竹内 聖雄

Q)ブルーベリーは、どのような株を買えば、育てやすいですか？

A) ブルーベリーは、消毒をしなくても病気になることはほとんどなく、果樹の中で栽培が簡単な方です。しっかりした大きさに育っている株で、つやの良いものを選びましょう。



園芸店等では、7月頃に2年生の苗を販売していますが、1～2年生で実をたくさんつけている苗は、消耗している可能性があるため、実付きが少なめのものを選びましょう。

Q)植え付けは、どのようにすれば良いのでしょうか？

A) 植え付け場所は、日当たりと水はけのよいところを選び、芽や根の成長が止まっている休眠期に行います。(但し、1月～2月の極寒期は除く。)乾燥にも過湿にも弱いため、培土の管理に注意が必要です。

ツツジ科で浅根なので、用土を多く必要とせず、鉢植えでも楽しめます。「自家不和合性」で、自分の花粉では実が留まりにくい性質を持っていますので、同じ種類の違う品種を、2本以上近くに植えることがポイントです。特にラビットアイブルーベリーの品種では、その性質が強いため、ミツバチなどの放花昆虫によって、相互に受粉され、果実が大きくなり、収量もアップします。

Q)用土は？

A-1) 鉢植えの場合：水はけと水持ちのバランスの良い酸性用土を使用します。酸度未調整ピートモスを多めに入れるとよく育ちます。

A-2) 庭植えの場合：直径及び深さ30cm位の植穴を掘ります。埋め戻し用土として、掘り上げた土3：ピートモス5：赤玉土小粒2を混合します。新根の発生を促すため、ポットから抜いた苗は根鉢をしっかりと崩し、その周囲をピートモスで包むようにして埋め戻し用土と共に植え込みます。

Q)元肥

A) 1株当たり3～4個の油かすなどの有機質固形肥料を施肥します。

開花期は、4～5月、収穫期は、6～9月で、開花から収穫までは、2～3ヶ月です。

Q)夏場の管理に、注意することは？

A) 水やり

庭植えでは、植えつけた初年度は、4月から9月までは週2回程度、翌年からは、表土が乾いたら水やりをします。ブルーベリーは、一回水切れをすると、なかなか回復しませんので、夏の水やりには、注意が必要です。

夏はブルーベリーにとって成長が著しい時期なので、剪定の効果が出やすいです。6月下旬頃に長い枝先を1/3ほど切り取り、8月に枝分かれするのを待ちます。成長が早い、傷ついている、内側に向かって生えている枝や株を放置しておく、枝分かれが悪く花芽がつきにくくなるので、定期的に剪定すると良いです。

6月は雨天および曇天の日が続きますが、雨の当たらない場所での鉢植えには毎日水を与えましょう。

生食が最もおいしいブルーベリーは、果皮全体が青色(ブルー)に着色してから4～7日経ったもので、軸の付け根部分まで着色しています。したがって、収穫は4～7日間隔で行いましょう。

間隔が短いと、未熟な果実を収穫することになるので注意をしてください。

園芸相談コーナー

10:00～12:00

13:00～16:00

火曜日を除く毎日

Tel 078(918)2405

Fax 078(919)5186

写真や実物をご持参いただきますと、お話ししやすくなります。

花と緑のまちづくりセンターだより 41号

●平成29年7月31日発行(年4回発行)

●編集発行 公益財団法人兵庫県園芸・公園協会花と緑のまちづくりセンター長 石原 憲一郎

〒673-0847 明石市明石公園1-27 花と緑のまちづくりセンター

TEL: 078(918)2405 FAX: 078(919)5186 Eメール: info_midori@hyogopark.com